



平成 28 年 4 月 21 日

報道関係各位

小学生対象「馬耕体験プロジェクト」取材のお願い

日頃は、本学へのご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、スポーツ健康学科中島弘毅ゼミの学生が地域の方々の協力を頂き、「第 5 回馬耕体験プロジェクト～子どもの笑顔と成長を創り出す産業技術史と自然とのふれあい～」(※詳細は別紙参照)を実施します。昔懐かしい、馬による田おこしを小学生が体験します。

最近では見かけることのない馬による田おこし、昔懐かしい日本の原風景は、小学生はもちろん大学生にとっても初めて目にする光景かと思えます。是非、取材報道をお願いいたします。

記

1. 日時：4月30日(土) 午前9時30分～12時30分
2. 場所：松本市新村 2472 柳澤様宅の水田(国道158号線：野麦街道、クリーニング店様：旧ガソリンスタンドを北へ80mほど入ったところ)
3. 内容：馬耕体験、ポニー乗馬体験、えさやり体験、トン汁提供
4. 添付資料2枚あり

以上

平成 28 年 4 月吉日

各関係小学校長 殿

各関係機関及び団体長 殿

馬耕体験プロジェクト実行委員会

代表 中島弘毅

馬耕体験のご案内のお願い

拝啓 春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび体験的教育活動の一環として、馬耕を実施する運びとなりました。馬耕とは、馬に鋤をつけて田んぼをおこすことです。その馬は家族同様に扱われ、機械化される前の農業においては、人間の生活を支える重要な役割を担っておりました。その馬耕も現在においては見たりすることもなく、ましてや体験したりする機会はほとんどありません。

そこで、この産業技術史の一ページとしての馬耕を子ども達に実際に見て、体験してもらうことを企画いたしました。また、土、動物に触れることによって、子ども達に自然を味わって欲しいとも思っております。これら体験を通して、農業を始めエネルギー、土、水、食のことなど多方面にわたって自由に考えを巡らせ、今後を考えるきっかけになれば幸いです。

関係各位におかれましては、是非この機会を子ども達の自然に触れ合う実践的な体験の場として活用して頂き、楽しく過去・現在・未来について語り合うきっかけとして頂ければと存じます。

つきましては、下記の通り馬耕実施のご案内をいたしますので、保護者ならびにお子様方にご周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：4月30日（土） 9時30分：乗馬体験 10時30分：馬耕体験 12時終了予定

場所：松本市新村 2472（柳澤清實様 田んぼ）裏面の地図参照

内容：馬耕体験・乗馬（ポニー）体験・えさやり体験・トン汁の提供 *雨天決行

交通：電車；北新・松本大学前駅下車 徒歩 8 分

車；松本 IC→野麦街道（国道 158 号線）→松本大学駐車場に駐車。 徒歩 8 分

*現地田んぼ付近には、駐車場はございませんので、車でおいでの方は松本大学の駐車場におとめください。（無料）

*国道 158 号線（野麦街道・上高地線）沿線韓国料理アリラン様斜め向かいのクリーニング店（旧ガソリンスタンド）様の東側の道を北側に 80mほど入った所の田んぼが会場です。

主催：馬耕体験プロジェクト実行委員会

協力：小林畜産、石原畜産、(株)チクマスキ、(有)ミヤサカ印刷、堀米十日会その他多数

後援及び協賛：松本市、松本市教育委員会、生坂村教育委員会、松本 JA ハイランド新村・島立・島内支所、その他各社より多数の協賛を頂いております。

連絡先：松本大学中島研究室TEL：0263-48-7342（携帯：080-1133-0345）

*団体でお越しの際には、トン汁準備の都合上、人数をお知らせ頂けると幸いです。

*安全等につきましては、くれぐれも各自でお気をつけ下さいますようお願い致します。

以上

